

令和4年度学校評価結果(教職員)

A: 十分である B: おおむね十分である C: やや不十分である D: 改善を要する

領域	評価項目		評価人数				学校評価	R3 学校評価	R2 学校評価
			A	B	C	D			
総務	(1)	ホームページや一斉メール配信等での情報発信を通じて、保護者との情報共有や連携を図っている。	13	33	1	0	3.3	3.5	3.4
	(2)	PTA活動が活発に行われている。	6	36	5	0	3.0	2.9	
	(3)	施設・設備の整備や防災教育の充実により、生徒が安全・安心に生活できる環境・体制を整えている。	5	39	3	0	3.0	3.1	3.3
(学 習 指 導)	(4)	「学び直し」の取組を軸に、基礎・基本の徹底等、学力の向上を図っている。	1	26	17	3	2.5	2.5	2.7
	(5)	授業規律を徹底し、主体的・協働的に学習する態度の育成を図っている。	0	33	12	2	2.7	2.6	2.7
	(6)	「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指して、授業改善に取り組んでいる。	1	28	16	2	2.6	2.8	2.9
生徒指導	(7)	規範意識の向上と基本的生活習慣の定着に取り組んでいる。	3	27	14	3	2.6	3.1	3.1
	(8)	いじめの未然防止・早期発見・早期解消に取り組んでいる。	4	33	8	2	2.8	3.4	3.4
	(9)	事故や問題行動等の未然防止に向け、開発的・予防的な指導や相談に取り組んでいる。	4	28	13	2	2.7	3.2	3.3
生徒会指導	(10)	HR活動や生徒会活動等を通じて、自主性・自律性を育み、責任感や実践力のある生徒を育成している。	2	33	10	2	2.7	3.0	3.1
	(11)	部活動の活性化を通じて、帰属意識を高め、心豊かにたくましく生きる生徒を育成している。	0	26	16	5	2.4	2.7	3.0
	(12)	ボランティア活動への参加や、地域と連携した行事等の実施を通じて、自尊感情や自己有用感の高揚を図っている。	1	30	13	3	2.6	2.8	2.9
進路指導	(13)	生徒の自己実現に向け、3年間を見通した組織的・体系的な進路指導(キャリア教育)が行われている。	2	24	16	5	2.5	2.8	2.9
	(14)	外部の教育力を活用し、自らの進路を切り拓く意欲と、社会人として必要な能力の向上を図っている。	5	24	16	2	2.7	3.1	3.1
	(15)	説明会等を通じて、保護者に進路情報の周知が行われ、適切な進路選択に向けて、保護者との連携が図られている。	4	36	7	0	2.9	3.2	3.1
保健相談	(16)	健康で安全な生活に向けて、自己管理ができるよう、意識の高揚と実践力の育成を図っている。	3	31	12	1	2.8	2.9	3.3
	(17)	各種健康診断や学習・生活環境の整備等を通じて、健康安全管理体制の充実を図っている。	8	31	7	1	3.0	3.3	3.3
	(18)	教育相談体制の充実により、個々の生徒に応じた適切な支援を行っている。	14	28	4	1	3.2	3.3	3.3
学校運営	(19)	「重点目標」「育成を目指す資質能力」を踏まえ、職員が一丸となって教育活動の改善・充実に取り組んでいる。	3	40	2	2	2.9	2.9	2.9
	(20)	教職員が教育のプロとしての自信と使命感を持ち、生徒や保護者、また地域から信頼されるように努めている。	4	33	9	1	2.9	3.0	3.2
	(21)	「働き方改革」の推進に向けて、職員の意識改革や学校運営の工夫・改善を図っている。	0	22	16	9	2.3	2.6	2.9

※R2(2)PTA活動中止のため、評価なし。

平均 2.8 3.0 3.1